

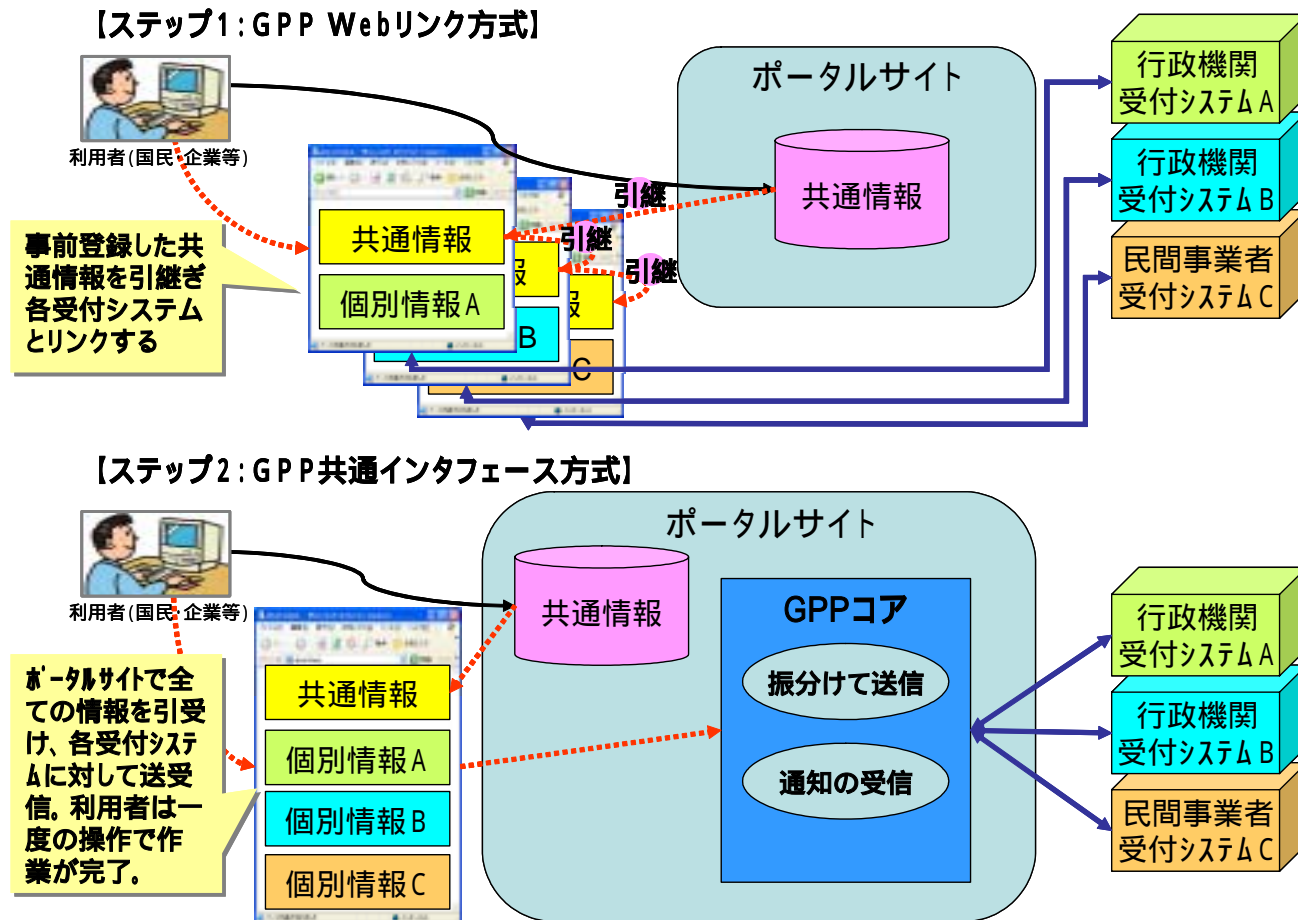
# G P P データセット概要

2005年5月24日

財団法人ニューメディア開発協会

# GPP方式とは

・GPP (Government Private co-operation Portal) 方式は、行政機関の各種電子申請受付業務と民間事業者の各種電子申込受付業務とを集約しワンストップサービスとして提供するための**共通技術仕様案の総称**である。



# GPP共通インタフェース方式とは

- ・ワンストップサービスを提供するポータルサイトと受付けシステム間の連携に必要なとなる共通的なインタフェース(通信手段やデータ形式)を定める。
- ・ポータル独自サービスや各受付システムとの仕様の違いは、「GPPコア」「アダプタ」で吸収する。

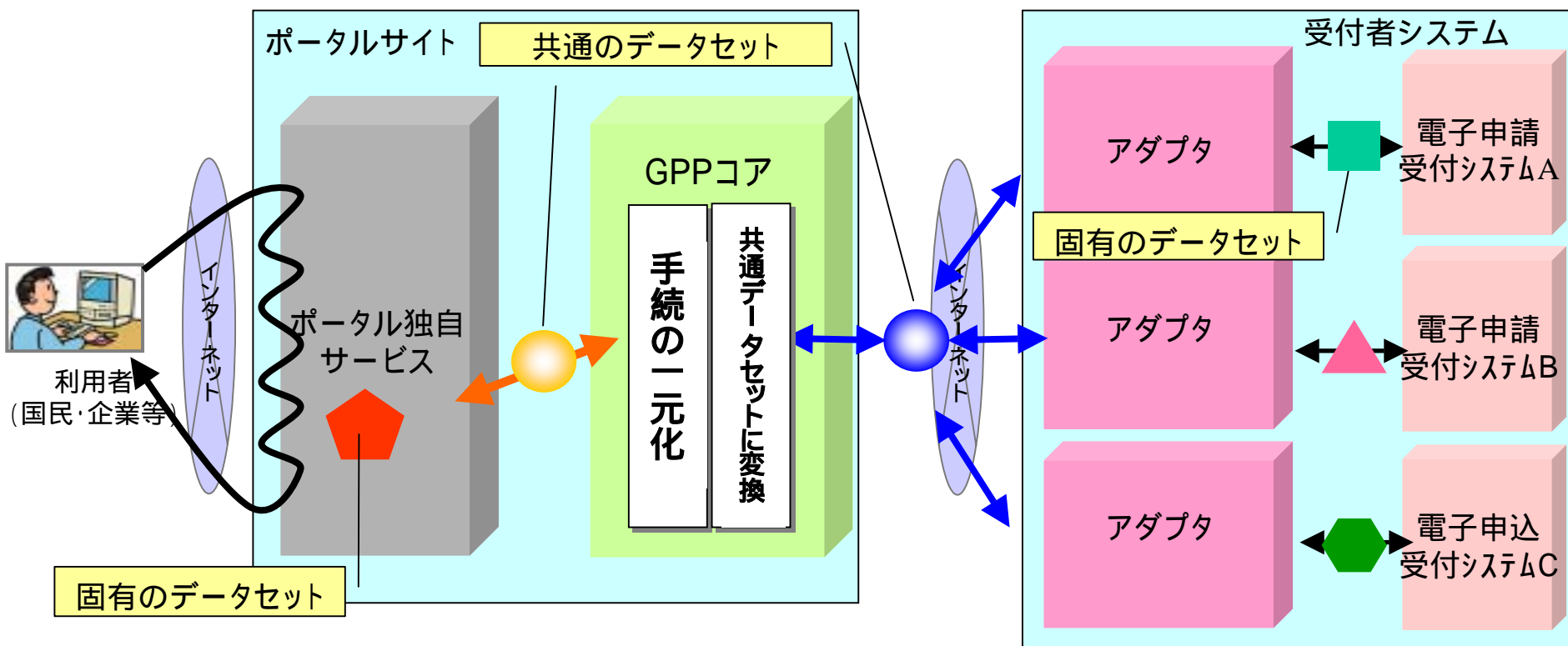


図2 GPP共通インタフェース方式の動作イメージ

# GPP方式の情報体系

・各府省の汎用受付等システムで共通で使用されるデータ項目の調査分析結果をもとに、GPP方式の理想目標に必要な情報を付加して、GPP方式の情報体系としている。

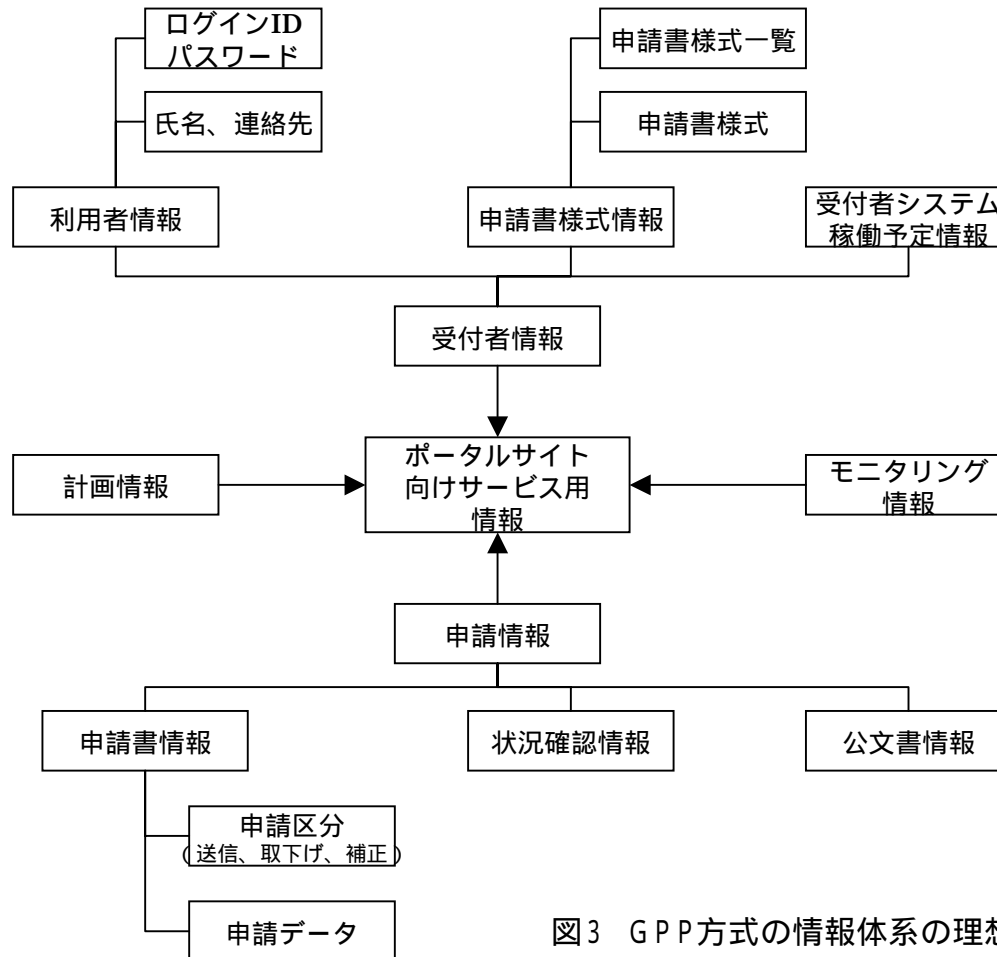
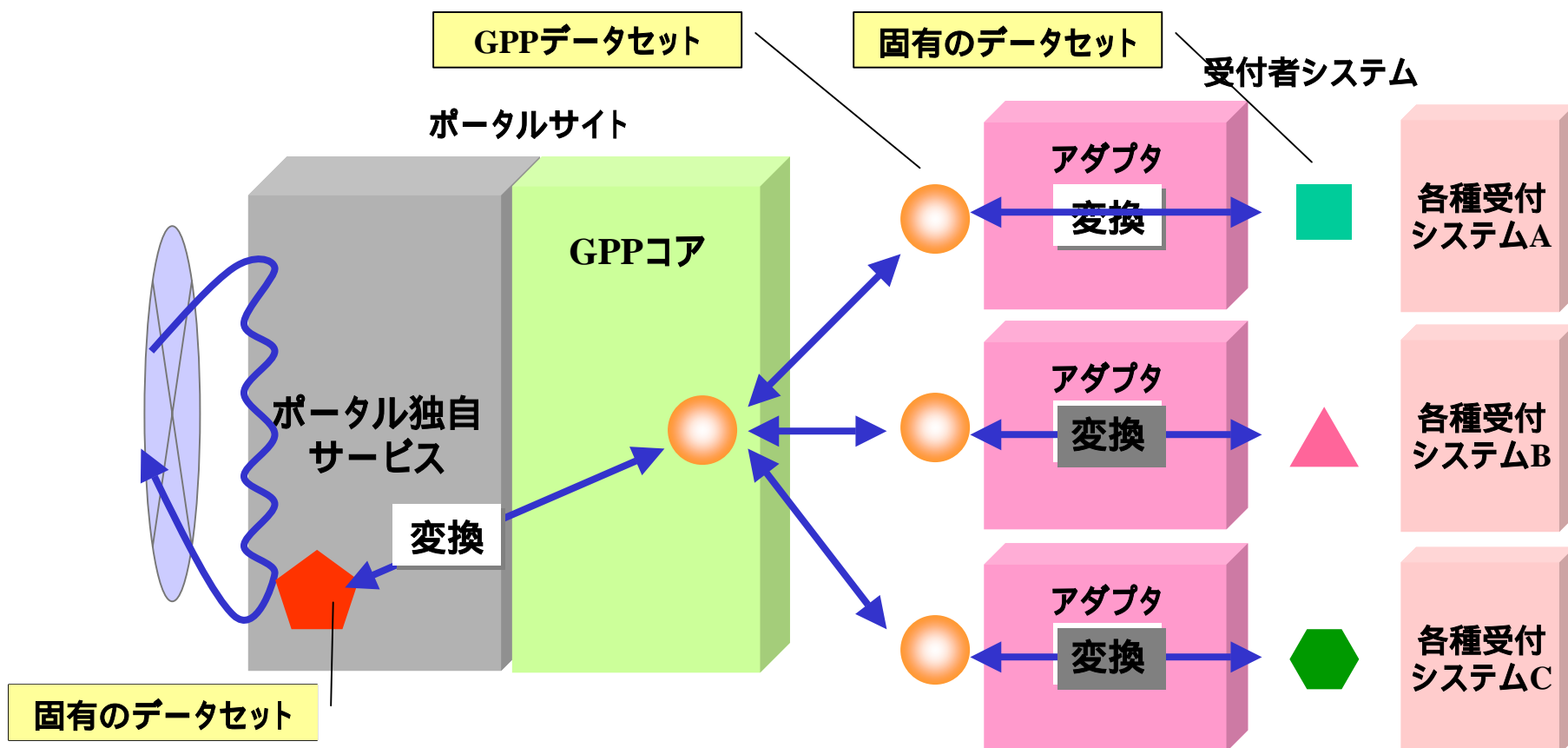


図3 GPP方式の情報体系の理想目標

# GPPデータセットとは

- ・GPPデータセットは、GPP方式の情報体系のうち、各種受付システムで共通的に使用する申請データの論理的なまとまりとして定義する。
- ・GPPデータセットと固有のデータセットは、各システムで変換を行うものとし、各種受付システムとの変換は「アダプタ」で行われる。



# GPPデータセットの構成

- ・GPPデータセットでは、データセットの構成及び共通の情報(構成管理情報)に関する定義(データ項目や実装規約)を行い、申請書や添付書類については、各種受付システムにて使用しているデータをそのまま利用できるようにしている。
- ・GPPデータセットは、「送信データセット」と「受信データセット」から成る。

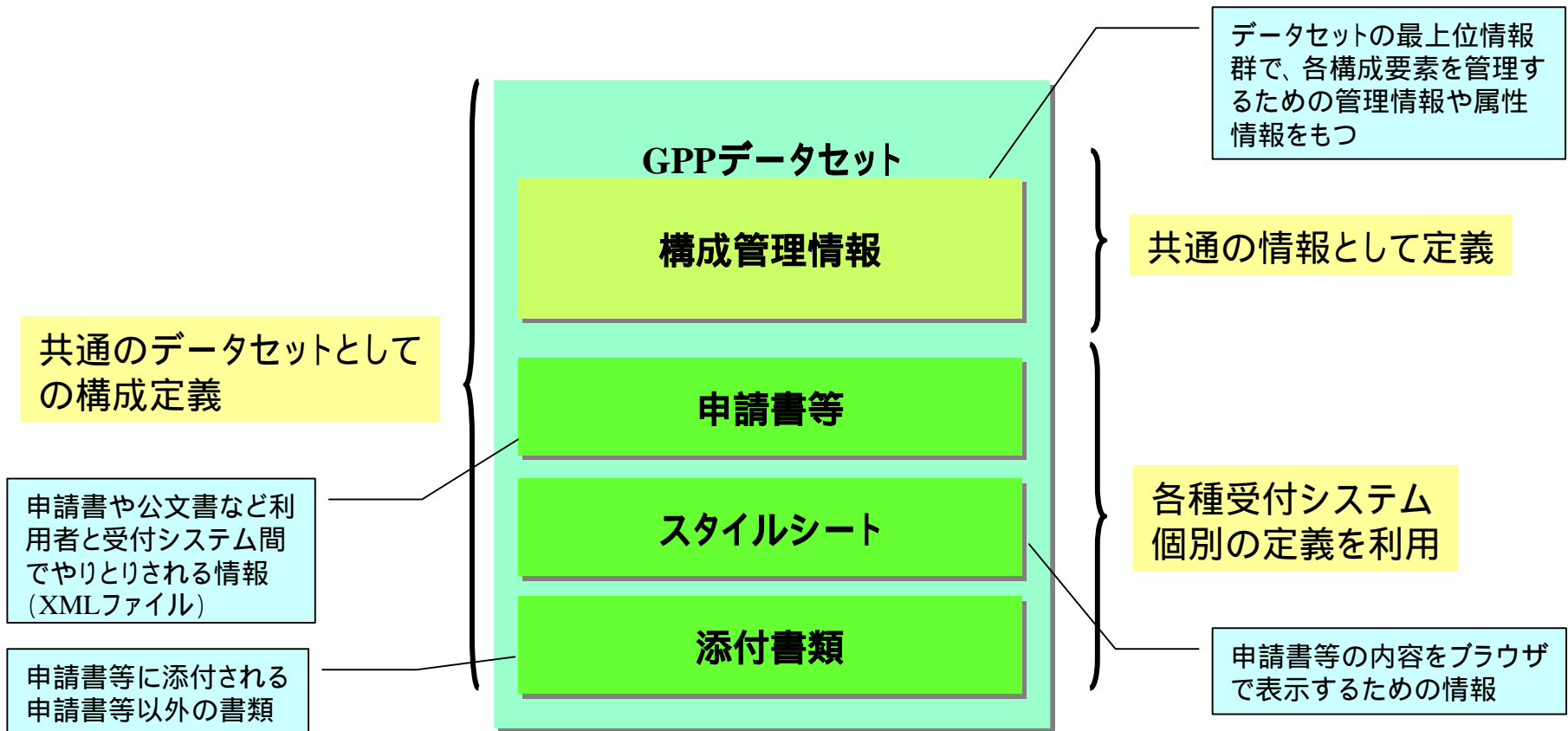


図5 GPPデータセットの構成



# 受信データセット

・受信データセットは、GPP共通ファンクション(申請届出手段の共通的な処理)のうち、「公文書取得」「状況照会」で使用する。

属性情報	内容
公文書	公文書の情報
書誌情報	公文書の書誌情報
文書種別	公文書の種別
公印の要否	公印付与が必要か否か
管理情報	公文書の管理情報
文書本体	公文書の文書情報
スタイルシート	公文書に適用するスタイルシート
文書番号	公文書の文書番号
年月日	公文書に表示する日付
あて先	公文書を提出するあて先情報
組織名	あて先の組織名
氏名	あて先人の氏名
敬称	あて先人の敬称
発信者名	公文書を発行した発信者情報
組織名	発信者の組織名
氏名	発信者の氏名
件名	公文書の件名
関連文書	関連文書情報
文書リンク	関連文書のリンク先
本文	公文書の本文情報
段落	公文書の本文
記	記情報
記見出し	「記」(記本文がある場合必ず付与)
記本文	記本文情報
段落	公文書の「記」以下の本文
参考	参考情報
段落	参考本文

属性情報	内容
別紙	添付情報
別紙見出し	添付ファイルなどの見出し
別紙本文	添付ファイルなどの本文
文書リンク	添付ファイルのリンク先
別紙	添付情報
文書リンク	添付ファイルなどのリンク先
署名	電子署名に関する情報

図7 公文書取得のデータセット